

## 県・各地域視聴覚ライブラリー

# 平成26年度 映像教材活用事例(後期)

県視聴覚ライブラリー、各地域視聴覚ライブラリーなどの映像教材を活用した学習や研修会の事例を収集しました。

学校教育や社会教育、生涯学習で映像教材を取り入れた学習や研修会等を計画する際の参考としてください。

### 県内の視聴覚ライブラリー保有教材の検索方法

### 映像教材の借用方法・各地域ライブラリー連絡先

## 映像教材活用事例

【分類 学：学校教育 社：社会教育 職：職場・職員研修 他：その他】

NO1

	分類	学習・研修会	映像教材名	事例提供団体等
1	社	家庭教育学級	「家庭の中の人権 生まれ来る子へ」	日置市教委社会教育課
2	学	人権教室	「ねずみくんのきもち」 「負けるな！千太」	いちき串木野市立串木野小学校
3	学	人権教室	「とべないホタル」 「エールを送るパス」	三島村立大里小学校
4	学	人権教室	「くもりのち晴れ」	三島村立大里中学校
5	職	職員研修	「人権入門 日常から考える10のヒント」	三島村立竹島小中学校
6	他	交通安全講習会	「ルールくとマナーちゃんのビデオで交通安全」	南さつま市総務課総務交通係
7	職	校内研修	「日常の人権 気づきから行動へ」	南九州市立穎娃小学校
8	職	職員研修	「セクハラ対策の新常識 ～セクハラになる時、ならない時～」	枕崎市立別府中学校
9	社	家庭教育学級	「人権のヒント 地域編 ～思い込みから思いやり～」	さつま町教委社会教育課
10	学	薬物乱用防止教室	「たばことお酒のお話」	霧島市立小野小学校
11	社	家庭教育学級	「ネットワーク社会の情報モラル ～情報安全教育～」	霧島市メディアセンター
12	学	学校保健委員会	「ぐりぶ～・さくらのスマホ時代の ネットトラブル予防教室」	鹿屋市立上小原小学校
13	学	人権学習会	「めぐみ」	鹿屋市立上小原中学校
14	社	P T A 全体会	「ぐりぶ～・さくらのスマホ時代の ネットトラブル予防教室」	鹿屋市立高隈小学校

視聴覚ライブラリー教材を  
利用しませんか？

映像を取り入れた学習は...

おもしろい！楽しい！よく分かる！



社会教育や学校教育，職場研修等で活用できます

親子・子ども映画会  
高齢者の学習  
青少年・女性団体の活動  
PTA研修  
家庭教育学級

教科指導  
総合的な学習の時間  
学校行事

などの場で

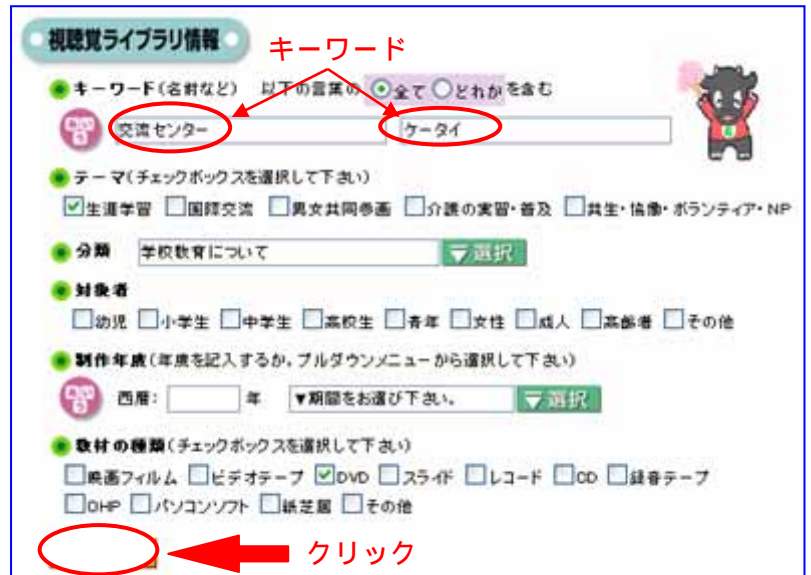
男女共同参画  
健康・安全  
食，環境，性，生き方  
福祉・ボランティア  
人権 などの内容に関する教育・研修で

県内の視聴覚ライブラリーが保有している教材を検索できます

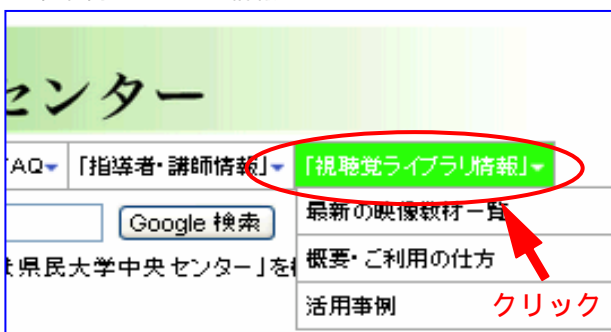
1 かがしま県民大学中央センターのホームページを開く



3 検索画面でキーワードを入力して「検索」をクリック



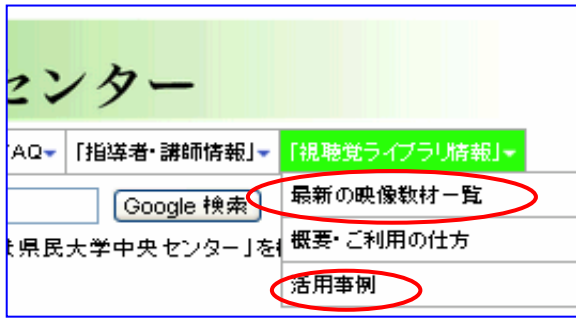
2 「視聴覚ライブラリー情報」をクリック



県視聴覚ライブラリーが保有している教材を検索する場合  
検索キーワード「**交流センター**」を入力して検索  
(電話での問い合わせも可 裏面参照)

例：県視聴覚ライブラリー保有で「ケータイ」に関するDVDの検索

# 教材選びの参考資料をご覧いただけます



かごしま県民大学中央センターホームページでは

- 「最新の映像教材一覧」
- 「よく利用されている教材一覧」(ジャンルごと)
- 「映像教材活用事例」

をご覧いただけます。教材を選ぶ際の参考資料とさせていただきます。

## 教材利用の手続きは簡単です

「学校・団体名」、「教材名」、「利用する期日(期間)」を連絡し、利用できるか確認してください。  
(他の学校や団体が借用中で、利用できない場合もあります)

予約は3か月前から受け付けます。教材利用が決まったら早めに連絡してください。

### 市町村立・私立小中高等学校，社会教育関係団体及び事業所等（職場研修）での利用

所在の市町村教育委員会またはお近くの地域視聴覚ライブラリーへご連絡ください。

	名称	電話番号	構成市町村
1	鹿児島市立学習情報センター	099-227-1925	鹿児島市
2	指宿市視聴覚ライブラリー	0993-23-5100	指宿市
3	枕崎市立視聴覚ライブラリー	0993-72-0170	枕崎市
4	南九州市視聴覚ライブラリー	0993-83-2111	南九州市
5	南さつま市立視聴覚ライブラリー	0993-53-2111	南さつま市
6	日置市視聴覚ライブラリー	099-273-2111	日置市
7	いちき串木野市視聴覚ライブラリー	0996-21-5128	いちき串木野市
8	さつま町視聴覚ライブラリー	0996-53-0900	さつま町
9	薩摩川内市立視聴覚ライブラリー	0996-22-3542	薩摩川内市
10	霧島市メディアセンター	0995-64-0919	霧島市
11	始良市視聴覚ライブラリー	0995-62-2111	始良市
12	湧水町視聴覚ライブラリー	0995-75-2142	湧水町
13	曾於地区視聴覚教育協議会	099-482-2647	曾於市，志布志市，大崎町
14	出水地区視聴覚教育協議会	0996-84-2369	阿久根市，出水市，長島町
15	伊佐市視聴覚ライブラリー	0995-22-1613	伊佐市
16	肝属東部地区視聴覚教育協議会	0994-65-2594	肝付町，東串良町
17	錦江町視聴覚ライブラリー	0994-22-0517	錦江町
18	南大隅町視聴覚ライブラリー	0994-24-3111	南大隅町
19	垂水市視聴覚ライブラリー	0994-32-0224	垂水市
20	鹿屋市立図書館(視聴覚)	0994-43-9333	鹿屋市
21	奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー	0997-52-6032	奄美市，大島郡各町村
22	西之表市立視聴覚ライブラリー	0997-22-1111	西之表市
23	中種子町立視聴覚ライブラリー	0997-27-1111	中種子町
24	南種子町立視聴覚ライブラリー	0997-26-1111	南種子町
25	屋久島町立視聴覚ライブラリー	0997-46-3221	屋久島町
26	鹿児島郡視聴覚連盟	099-222-3141	三島村，十島村

### 県立学校，国立学校，大学・短期大学，県教育機関での利用

県視聴覚ライブラリー事務局(かごしま県民大学中央センター学習情報係)へご連絡ください

電話 099-221-6606

## 映像教材活用事例 1（後期）

事例提供団体等名	日置市教育委員会社会教育課		
学習・研修会名	日置市立妙円寺小学校家庭教育学級	対象者	保護者
学習・研修内容	人権問題と私たちの生き方		
映像教材名	家庭の中の人権 生まれ来る子へ	種類・時間	DVD・25分
映像教材の内容	<p>家庭の中で、人権の尊さについて語り合い伝えていくことは、すべてのいのちを大切にすることでもある。気付くこと、そして、行動することの大切さが作品に描かれている。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 おなかに赤ちゃんがいます。</li> <li>2 イクメンは変ですか。</li> <li>3 よかれと思って</li> <li>4 親の介護をするのは誰</li> <li>5 愛情とは支配すること？</li> <li>6 生まれ来る子へ</li> </ol>		
教材借用先等	日置市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 オリエンテーション アイスブレイキング（カタルタカードの活用）</li> <li>2 ビデオフォーラム （1）あらすじや視聴の視点、進め方について説明する。 （2）「生まれ来る子へ」を視聴する。 登場人物やその言動を身近な生活場面と合わせて考え、必要に応じてメモを取る。</li> <li>（3）視聴後の話し合いを行う。 ア 視聴後の感想や意見を付箋紙に記入し、テーマごとに付箋紙をまとめる。 イ テーマに沿って各自の感想や意見を発表しあう。 ウ これまでの自分自身の生き方や言動を振り返り、今後どのように行動していくかをワークシートに書く。</li> <li>3 研修のまとめ 全体を通しての各自の感想やまとめを出し合い、講師のまとめを聴く。</li> </ol>		
成果課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 研修に入る前にアイスブレイキングで話しやすい雰囲気をつくることができ、活発な話し合いができた。</li> <li>2 研修後の感想 （1）DVDを見ながらメモを取ることで、あらためて感じる場所があった。 （2）一人一人立場は違うが、感謝の思いをもって会話しながら日々を過ごしたいと思った。 （3）いろいろな考え方が世の中にあり、お互いが尊敬・尊重し合って生きていけたらいいと思う。 （4）子どもたちにも、人のことを思いやれる心を育てほしいと思う。自分も、いくつになっても成長していけたらと思う。 （5）自分の行動や言動で周囲の人を無意識に傷つけたり、不快な思いをさせたりしているかもしれない。これからの教訓になった気がする。 （6）子どもたちが明るく元気に育ってくれるように、一緒に成長していきたい。 （7）家庭の中での人権は身近すぎて、なかなか感謝の気持ちを相手に伝えることができなかつたり思ったことをストレートに言い過ぎて、知らないうちに傷つけているのではないかと思った。 これから、自分の私生活をもう一度見直し、今後に活かしていきたい。</li> </ol>		

## 映像教材活用事例 2（後期）

事例提供団体等名	いちき串木野市立串木野小学校		
学習・研修会名	人権教室	対象者	133名
学習・研修内容	小学生向けの人権教室		
映像教材名	ねずみくんのきもち 負けるな！千太	種類・時間	DVD
映像教材の概要	<p>ねずみくんのきもち（12分） いじめ，コンプレックスなどのテーマを通して自己肯定や共生について学びます。</p> <p>負けるな！千太（24分） 「いじめ」について，「命，人間とは？」という観点からその行為の醜さ，無益さを描いています。</p>		
教材借用先等	県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事前学習 あらすじや視聴の視点について説明する。</li> <li>2 視聴 事前学習をもとに視聴させる。</li> <li>3 事後活動 ねらいや目的について話し合う。</li> <li>4 まとめ 人権問題に対する正しい理解と認識が深まるよう補足説明をする。</li> </ol>		
成果・課題	<p>低学年の子どもでも分かりやすい内容であり，共通の視点で話し合うことができた。</p> <p>4コマ漫画を取り入れてあり見やすく，主人公が気持ちを語りながら話が進むため，児童は感情移入しやすかった。</p> <p>ビデオを活用したことで，考えの違いや共感など相互理解が深まった。</p>		

### 映像教材活用事例3（後期）

事例提供団体等名	三島村立大里小学校		
学習・研修会名	人権教室	対象者	児童
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	1 「とべないホタル」(小1～3) 2 「エールを送るパス」(小5・6)	種類・時間	DVD1: 17分 DVD2: 21分
映像教材の概要	<p>1 羽が縮んで生まれたために、飛ぶことのできない一匹のホタル。そのホタルを助ける仲間のホタルたち、そして足が不自由で歩けない妹のためにホタル狩りにやってきた妹と弟。そんなホタルと子どもたちのふれ合いを通して、やさしさと思いやりの大切さが描かれた作品である。</p> <p>2 直子の母は、障害のある少女の心を傷つけてしまう。直子はすぐに母の勘違いに気づき、心を傷つけた少女に母と謝りに行く。勇気を出して謝ったことで、直子と少女に友情が芽生える。障害者も健常者も同じ社会の一員として認め合うことの大切さを考えさせる教材である。</p>		
教材借用先等	三島村教育委員会		
映像教材活用の実際	<p>1 学習のねらいや目的について簡単に説明する。 ・ 自分たちの普段の言動について振り返らせる。</p> <p>2 DVD「とべないホタル」(小1～3)、「エールを送るパス」(小5・6)を視聴する。</p> <p>3 DVDの内容を振り返り、お互いを理解し、思いやりとやさしさをもって友だちと接することの大切さを考えさせる。</p> <p>4 学習のまとめ 本日の学習を振り返り、感想を書く。</p>		
成果・課題	<p>映像教材は発達段階に応じた内容構成になっており模擬体験できた。</p> <p>自分自身の普段の言動を振り返り見直すいい機会となった。</p> <p>相手の気持ちになって考えることの大切さについて考えるいい機会になった。</p>		

## 映像教材活用事例 4（後期）

事例提供団体等名	三島村立大里中学校		
学習・研修会名	人権教室	対象者	1～3年生
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	「くもりのち晴れ」	種類・時間	DVD 40分
映像教材の概要	<p>小学生時代からのいじめによって言葉を奪われた幸子。彼女を主役にしていじめの劇を上演しようとする中学一年生。彼女たちは、劇を作り上げていく中で、自分の問題としていじめをとらえ始める。そのような思いやりが、幸子に勇気を与える。身近な人権問題であるいじめに取り組んだ実践記録である。</p>		
教材借用先等	三島村教育委員会		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習のねらいや目的について簡単に説明する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちの普段の言動について振り返らせる。</li> </ul> </li> <li>2 DVD「くもりのち晴れ」を視聴する。</li> <li>3 DVDの内容を振り返り、お互いを理解し、思いやりとやさしさをもって同級生と接することの大切さを考えさせる。</li> <li>4 学習のまとめ 本日の学習を振り返り、感想を書く。</li> </ol>		
成果・課題	<p>映像教材は発達段階に応じた内容構成になっており模擬体験できた。</p> <p>自分自身の普段の言動を振り返り見直すいい機会となった。</p> <p>いじめについて考え、相手の気持ちになって考えることの重要性を再確認できた。</p>		

## 映像教材活用事例 5（後期）

事例提供団体等名	三島村立竹島小中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	教職員
学習・研修内容	人権同和教育		
映像教材名	人権入門 「日常から考える10のヒント」	種類・時間	VHS・23分
映像教材の概要	ある男性の一日を追うもので、その一日の出来事の中で、「人権を考える10のチェックポイント」を用意し、日常の中の身近な人権を改めて考えていく。（チェックシート&解説付き）		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材の活用実際	<p>1 研修内容の説明とグループづくり          (1) 学習のねらいや目的について簡単に説明する。          (ねらい)          人権問題についての正しい理解と認識を深める。          人権問題について正しく学ぶことにより、差別に対する私たち自身の意識を問い直すことの大切さに気付く。          (2) 2～3人程度の人数でグループをつくる。</p> <p>2 ビデオ視聴 人権入門「日常から考える10のヒント」          ビデオ視聴を通して自分自身の人権意識を高めるための手立てについて、意見を出し合う。</p> <p>3 グループ研修          「仲間づくり」のためのショートエクササイズ          ワークシート「ねえ、どっちがいい」を使い、自分の意見を相手に伝える。聞き手は相手の意見を全て受け入れた後、自分の意見を伝える。（相手の意見を受け入れることにより相手を知る。そしてよりよい関係を築こうとする気持ちをシミュレーションを通して体験する。）          相手を代えて数回行う。</p> <p>4 一斉研修「様々な人権問題の解決に向けて」          本日の研修を踏まえて、いじめ問題をはじめとする様々な人権問題の解決に向けてできることは何かをまとめる。          今後、自校でできる人権教育についての取組や各学年でできる人権学習について確認する。</p> <p>5 研修のまとめ          指導者で本日の研修を振り返りまとめをする。</p>		
成果・課題	<p>ショートエクササイズを通じた体験学習で楽しく取り組む事ができた。</p> <p>ビデオ視聴は、視覚や聴覚に直接具体的に訴えるため、視聴者が内容を容易に受け入れることができる。また、同時視聴により共通体験となり、研修内容や話題が焦点化され、発言や意見交換が活発になった。</p> <p>視聴後の意見交換や感想等を通して研修の評価を行い、その後の参考としたい。</p>		



## 映像教材活用事例 6（後期）

事例提供団体等名	南さつま市総務課総務交通係（交通安全専門指導員）		
学習・研修会名	しらうめ幼稚園での交通安全講習会	対象者	園児120人
学習・研修内容	就学前の園児に交通安全の基本的なルールとマナーを教える。		
映像教材名	ルールくんとマナーちゃんのビデオで交通安全	種類・時間	DVD・15分
映像教材の概要	飛び出すことの危険性、注意をうながす音や声があること、車の陰からの飛び出しの怖さについて、ルールくんとマナーちゃんと学ぶ交通安全のアニメーション教材。		
教材借用先等	南さつま市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 ビデオ放映前</p> <p>人形（腹話術）を使い、3つの大切なお約束（道路にとび出さない 道路で遊ばない シートベルトカッチン）を復習させ、子どもの交通事故の一番が『飛び出し』であることを認識させ、交通安全の基本的なルール『信号の種類と意味』、『車は急には止まらない』などを指導した。</p> <p>2 ビデオ放映</p> <p>「ルールくんとマナーちゃんのビデオで交通安全」</p> <p>3 ビデオ放映後</p> <p>映像教材の内容を振り返りながら下記のことを指導した。</p> <p>飛び出しの危険を熟知させるため、ボールを道路に転がして園児の反応を試し、間違いはその場で正した。</p> <p>正しい横断歩道の渡り方について、右手を大きく上げる意味、右・左確認後更に右を確認する意味、止まってくれた車へのお礼を教示。</p> <p>青信号でも右・左の安全確認をしてから横断することの意味を教示。</p> <p>車は急に止まれないので、道路で遊ばないことを教示。</p> <p>青信号の点滅はすぐ赤信号に変わるので、絶対に渡らないことを教示。</p>		
成果・課題	<p>1 道路に転がったボールについて、年少園児は行きの確認のみにとどまったが、年中・年長園児にあっては行き帰りの確認を確実にし、「飛び出しの危険」のビデオ効果が窺われた。</p> <p>2 年長園児にあっては、信号の意味を理解し、横断歩道の渡り方も概ね良好であり、ビデオ視聴の効果が見られた。</p> <p>3 信号の種類と意味については、園児全員が概ね理解しており、成果が見られた。</p> <p>4 横断歩道の渡り方について、特に年少・年中園児に反復継続訓練を痛感した。</p>		


## 映像教材活用事例 7（後期）

事例提供団体等名	南九州市立穎娃小学校		
学習・研修会名	校内研修	対象者	教職員
学習・研修内容	人権同和教育		
映像教材名	日常の人権 気づきから行動へ	種類・時間	DVD・23分
映像教材の概要	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げ、人々の心にある偏見をドラマで描き、また差別や偏見に苦しむ人々の心の痛みをドキュメンタリーで伝えた作品。		
教材借用先等	南九州市教育委員会		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 部落解放・人権西日本講座出席者による研修報告</li> <li>2 自尊感情について             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 自尊感情の育成</li> <li>(2) 自尊感情を高めるために</li> </ol> </li> <li>3 DVD視聴             <p>子どもの幸せとは何か考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 自分の子ども時代を振り返って、どんな大人の言葉や態度に傷ついたか話し合う。</li> <li>(2) 子どもの人権（生きる権利、守られる権利、育つ権利、参加する権利）について具体的にどのような場合に、人権侵害が起きるか考える。</li> <li>(3) DVDの中の子どもへのインタビューを聞いて、どんなことを考えたか話し合う。</li> <li>(4) 子どもの虐待を防ぐためにできることを考える。</li> </ol> </li> <li>4 学級PTAでのアクティビティの紹介</li> </ol>		
成果・課題	<p>DVDでは、子どもの幸せを願うためではあるのだが、大人の思いを子どもに一方的に押しつけてしまい、子どもの思いを無視してしまうこともあるという場面があった。研修ではその場面をとりあげ、子どもの本当の幸せとは何かを考えるために、自分の子ども時代を振り返り、それぞれの経験を話し合うことで、子どもたち一人一人にも大切な人権があることを改めて考える機会となった。</p>		

## 映像教材活用事例 8 (後期)

事例提供団体等名	枕崎市立別府中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	セクハラ防止について		
映像教材名	「セクハラ対策の新常識」 ～セクハラになる時、ならない時～	種類・時間	DVD・24分
映像教材の概要	セクハラに対する新しい基準について映像を交えながら、セクハラになる時とならない時について視聴者に考えさせる。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 テーマ説明とグループづくり (1) 学習のねらいや目的について簡単に説明する。 (ねらい) セクハラについての正しい理解と認識を深めるとともに、職場に明るく協力的な雰囲気を作成する。</li> <li>(2) 4人程度の人数でグループをつくり、司会者・記録・発表者を決める。</li> <li>2 グループ学習「これまでのセクハラ認識について」 セクハラについてどのようなことを知っているのかを研修資料に書いてみる。</li> <li>3 ビデオ視聴 「セクハラ対策の新常識～セクハラになる時、ならない時～」</li> <li>4 個人学習「セクハラのない職場にするためには？」 グループ討議とビデオの内容を踏まえて、「セクハラのない職場にするにはどういったことに気を付ければよいか」を整理する。</li> <li>5 グループ学習 個人学習でまとめたことをグループ内で話し合い、相互の考えを集約する。</li> <li>6 学習のまとめ グループごとに集約したことを発表し合い、本日の学習を振り返りまとめをする。</li> </ol>		
成果・課題	<p>単にビデオ視聴だけでなく、グループ討議や個人学習を取り入れることにより、より深く自分の考えをまとめることができるとともに、他者の考えを参考にしながら自分自身の資質を高めることができた。</p> <p>性別や年齢層の違うグループ編成をすることにより、多様な考えをお互い吸収することができた。</p> <p>映像教材等を活用する際には、担当者が事前に視聴し、活用方法等について検討する時間が必要である。</p>		

## 映像教材活用事例 9（後期）

事例提供団体等名	さつま町教育委員会社会教育課		
学習・研修会名	家庭教育学級	対象者	家庭教育学級生
学習・研修内容	人権学習		
映像教材名	人権のヒント 地域編 ～思い込みから思いやりへ～	種類・時間	D V D ・ 2 5 分
映像教材の概要	街の喫茶店のママのところに、様々な思いを抱いた人々が集まってくる。その交流の中から「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく。		
教材借用先等	さつま町視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教材の選定 事前に視聴し、学習のねらいや目的にあった内容であるか検討する。</li> <li>2 事前学習 あらすじや視聴の視点等について説明する。</li> <li>3 視聴 事前学習を基に視聴させ、必要なところはメモをとらせる。</li> <li>4 事後活動 視聴後の感想を書かせ、日常での自己の人権意識を振り返り、話し合う。</li> <li>5 まとめ 人権問題に対する正しい理解と認識が深まるよう補足説明する。</li> <li>6 今日の学習の振り返りをする。</li> </ol> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 映像を通して、身近な生活の中で起こる先入観や思い込み、偏見等について分りやすく捉えることができた。</li> <li>・ 学校行事と同日に設定したため、視聴後グループ討議に十分な時間を設定することができなかった。</li> <li>・ 参加者のニーズに応えられるような映像教材の充実を、更に図っていく必要がある。</li> </ul>		

## 映像教材活用事例 10（後期）

事例提供団体等名	霧島市立小野小学校				
学習・研修会名	薬物乱用防止教育	対象者	5年生		
学習・研修内容	特別活動				
映像教材名	たばことお酒のお話	種類・時間	ビデオ・14分		
映像教材の概要	<p>青少年の飲酒や喫煙が健康問題（薬物依存症、肺がん等）や社会問題（ゲイトウェイドラッグ）となっている中で、喫煙・飲酒の有害性や危険性を知り、自らの判断で喫煙・飲酒をしないという行動を選択できる力を育てることを目的として構成されている。たばこや飲酒がどうして法律で規制されているのか、自分の体や周りの人にどのような影響を与えるのかを、物語や実験を通して学ぶことができる内容となっている。</p>				
教材借用先等	霧島市メディアセンター				
映像教材活用 の 実 際	<p>導入 ～インパクトのあるビデオを視聴し、児童の関心を引き付ける～</p> <p>1 映像視聴 「たばことお酒のお話」13分</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>プロローグ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パッケージの注意書き</li> </ul> <p>たばこの害について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ たばこの成分</li> <li>・ ウサギの毛細血管の変化</li> <li>・ たばこが心臓にもたらす害</li> <li>・ ニコチンを吸収した系ミミズの変化</li> <li>・ 非喫煙者と喫煙者の肺</li> <li>・ 一酸化炭素の影響</li> <li>・ 運動能力の衰退</li> <li>・ 主流煙と副流煙</li> </ul> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>お酒の害について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体内に入ったアルコールの動き</li> <li>・ 飲酒後の無謀運転</li> <li>・ 急性アルコール中毒</li> <li>・ アルコールが脳にもたらす害</li> <li>・ アルコールが肝臓にもたらす害</li> </ul> </td> </tr> </table>			<p>プロローグ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パッケージの注意書き</li> </ul> <p>たばこの害について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ たばこの成分</li> <li>・ ウサギの毛細血管の変化</li> <li>・ たばこが心臓にもたらす害</li> <li>・ ニコチンを吸収した系ミミズの変化</li> <li>・ 非喫煙者と喫煙者の肺</li> <li>・ 一酸化炭素の影響</li> <li>・ 運動能力の衰退</li> <li>・ 主流煙と副流煙</li> </ul>	<p>お酒の害について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体内に入ったアルコールの動き</li> <li>・ 飲酒後の無謀運転</li> <li>・ 急性アルコール中毒</li> <li>・ アルコールが脳にもたらす害</li> <li>・ アルコールが肝臓にもたらす害</li> </ul>
	<p>プロローグ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パッケージの注意書き</li> </ul> <p>たばこの害について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ たばこの成分</li> <li>・ ウサギの毛細血管の変化</li> <li>・ たばこが心臓にもたらす害</li> <li>・ ニコチンを吸収した系ミミズの変化</li> <li>・ 非喫煙者と喫煙者の肺</li> <li>・ 一酸化炭素の影響</li> <li>・ 運動能力の衰退</li> <li>・ 主流煙と副流煙</li> </ul>	<p>お酒の害について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体内に入ったアルコールの動き</li> <li>・ 飲酒後の無謀運転</li> <li>・ 急性アルコール中毒</li> <li>・ アルコールが脳にもたらす害</li> <li>・ アルコールが肝臓にもたらす害</li> </ul>			
<p>展開</p> <p>2 写真を見て、薬物による体への影響を知る。</p> <p>3 薬物乱用の意味を知る。</p> <p>4 有害な薬物への影響を知る。</p> <p>5 薬物を進められたら、どのように断ったらよいか考える。</p> <p>まとめ</p> <p>6 薬物乱用防止のために自分にできることは何かを考え、発表する。</p>					
成果・課題	<p>たばこの害やアルコールの影響に関するインパクトのある映像教材を視聴することにより、児童の関心を引き付けていた。</p> <p>映像教材の視聴で関心を引き付けた後に、パワーポイントを使って「薬物が脳にもたらす体への影響」や「薬物の種類」の説明があり、より意欲的に話を聞くことができていた。</p> <p>ロールプレイングを活用して、友人や先輩・恋人など身近な人から誘いを受けた時の断り方を考えさせる場面では、強い意志をもって断ることの大切さについて実践を通して学ぶことができていた。</p>				

## 映像教材活用事例 1 1 ( 後期 )

事例提供団体等名	霧島市メディアセンター		
学習・研修会名	家庭教育学級	対象者	PTA 会員
学習・研修内容	ネットワーク社会の光と影について学習し、よりよく情報を活用するための能力と態度、安全にネットワークを活用する具体的な方法について考え、児童をネットトラブルから守る。		
映像教材名	ネットワーク社会の情報モラル ～情報安全教育～	種類・時間	DVD・22分
映像教材の概要	著作権や情報を発信することに伴って起こり得る問題や情報発信者としての責任について学習することができる。また、ネットワーク上でのマナー、人権意識の高揚、状況に応じて適正に情報を活用する能力と態度を育てることができる。		
教材借用先等	霧島市メディアセンター		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 映像を見る視点の共有化 人権・プライバシーの保護 肖像権の保護 個人情報の保護 知的財産権 著作物の利用 著作権が制限される場合 違法ダウンロード SNS のマナー 心身への影響等の視点を与え、視聴後にそれぞれの視点で話し合うことを知らせ、目的意識をもって視聴できるようにする。</li> <li>2 映像視聴「ネットワーク社会の情報モラル～情報安全教育～」</li> <li>3 全体討議 視点に基づいて、具体的な事例や対処法について話し合う。</li> <li>4 全体でシェアリング グループで話し合ったことを共有し、インターネット利用の留意点や発達段階に応じた情報モラル指導の重要性を確認する。</li> <li>5 学習のまとめ 児童をネットトラブルから守るための手立てについて共通理解する。</li> </ol>		
成果・課題	<p>映像教材で様々なトラブル事例を具体的に学習することによって、インターネット利用やパソコン全般の利用、スマホ・タブレット等の利用についての留意点を共通理解することができた。</p> <p>携帯・スマホを持っていなくても、その他の機器でトラブルにあったり、父母の携帯電話等から被害にあったり、機種変更後の通話ができなくなったスマホをタブレットとして利用している現状が分かり、家庭でルールを考えること、それを PTA 等で共通理解し実践することが大切であることを確認できた。</p> <p>理解を深めるためにも、実際の機器の操作を通して、履歴の確認の方法やフィルタリングの設定方法等の研修を実施したい。</p>		

## 映像教材活用事例 1 2 ( 後期 )

事例提供団体等名	鹿屋市立上小原小学校		
学習・研修会名	学校保健委員会	対象者	保護者・職員
学習・研修内容	生徒指導		
映像教材名	ぐりぶ～・さくらのスマホ時代のネットトラブル予防教室	種類・時間	DVD 10分
映像教材の概要	<p>児童生徒に対して、ネット社会の実態と危険性を啓発すると同時に、ネットトラブルに遭遇した際の対処法を学ぶことを目的に制作されており、鹿児島県のマスコットであるぐりぶ～・さくらと一緒にネットトラブルを回避していくための知識と知恵を学べるようになっている。</p>		
教材借用先等	鹿児島県教育委員会より頒布		
映像教材活用の実際	<p>1 ネット予防教室のねらいを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>親としてネット社会の実態と危険性を知り、子どもたちが上手にネットと付き合っていくために、親として子どもとどう関わっていけばよいか考えよう。</p> </div> <p>2 DVD「ぐりぶ～・さくらのスマホ時代のネットトラブル予防教室」を視聴する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 視聴後にグループごとに感想を話し合うことを知らせる。</li> </ul> <p>3 DVD視聴についての感想を話し合い、子どもたちとどう向き合っていけばよいか意見を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもたちが知らない間に、ネットトラブルの加害者や被害者になってしまうことがある。</li> <li>・ 子どもがネットを使って、何をしているかを把握しておく必要がある。</li> <li>・ 子どもに携帯を持たせるときに、最低限フィルタリングをかけるのが親としての務めであること。</li> </ul> <p>4 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各グループで出された感想や意見を発表し、学習を振り返る。</li> </ul>		
	成果・課題	<p>DVD視聴により、ネット社会の実態や危険性を具体的に感じる事ができた。</p> <p>DVD視聴することによって、ねらいとする共通のテーマで話し合うことができた。</p> <p>保護者だけでなく、子どもたちにも視聴させ、家庭で話題にしながら、ネット問題を考えさせるきっかけとしたい。</p>	

## 映像教材活用事例 1 3 ( 後期 )

事例提供団体等名	鹿屋市立上小原中学校		
学習・研修会名	人権学習会	対象者	生徒
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	「めぐみ」	種類・時間	DVD・25分
映像教材の概要	北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ。昭和52年，当時中学1年生だった横田めぐみさんが，学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に，残された家族の苦悩や，懸命な救出活動の様を描いたドキュメンタリー・アニメです。		
教材借用先等	政府 拉致問題対策本部提供		
映像教材の活用実	<p>1 人権学習会（50分）全体で体育館          (1) 学習の目的について簡単に説明する。          (目的)          拉致問題を通して，人権について考えるとともに，国際社会での日本人としての人権についても考えを深める機会とする。          拉致問題についてどのように関わっていけるかを考えさせる。          日本人として安全で安心して暮らせる社会作りについて考えさせる。</p> <p>(2) ビデオ視聴 「めぐみ」          (3) 「めぐみ」を視聴後拉致に問題について考させる。</p> <p>2 人権学習講話（60分）全体で体育館          (1) 講師の紹介          (2) 市川健一氏・市川龍子氏による講演          テーマ「家族の絆」          (3) 質疑応答          (4) 生徒代表御礼の言葉</p> <p>3 学習のまとめ（40分）各学級          (1) アンケートの記入          (2) 感想文の作成          (3) 御礼状の作成</p>		
成果・課題	<p>ビデオ視聴と講演会（一週間開けた）を一緒にすることによって，拉致問題への認識が深まり，確実な理解が行えた。          講演後に御礼状を講師の市川氏に送ったことによって，生徒の考えが分かり，大変喜ばれた。          拉致問題解決に向けてどう対応していけるか示唆があった。          ビデオの内容がとても分かりやすく，理解しやすいようになっていた。          拉致問題解決に向けて，自分たちにできることをどう行動に移すかが課題である。ビデオ視聴と講演会だけに留まらないようにしたい。</p>		



## 映像教材活用事例 1 4 ( 後期 )

事例提供団体等名	鹿屋市立高隈小学校		
学習・研修会名	P T A 全体会	対象者	職員 保護者
学習・研修内容	情報教育～育てよう情報モラル		
映像教材名	「ぐりぶ～・さくらのスマホ時代のネットトラブル予防教室」	種類 時間	D V D 1 0 分
映像教材の概要	<p>ネットトラブルを回避するための知識と知恵が学べる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ネット社会の現状</li> <li>2 ネット社会の二面性</li> <li>3 ネット社会の特性</li> <li>4 ネットトラブル対処法</li> <li>5 ネットトラブルにあわない注意点</li> </ol>		
教材借用先等	県教育委員会から配布（平成 2 6 年 3 月）		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 テーマの説明                ( 1 ) 学習のねらいや目的について簡単に説明する。                ( ねらい )                子どもを取り巻く情報化社会の現状について正しく理解する。                情報機器の便利さと危うさについての認識を深める。                ネットトラブルに遭遇した際の対処法について学ぶ。                ( 2 ) 鹿屋市の児童生徒，保護者を対象に実施した「インターネット利用の実態調査」の結果について説明する。             </li> <li>2 D V D 視聴「ネットトラブル予防教室」</li> <li>3 個人学習                D V D 視聴や「インターネット利用の実態調査」の結果について初発の感想を用紙に記入する。             </li> <li>4 全体学習                児童生徒と保護者の認識のズレを比較することで浮かび上がる課題とその対策について話し合う。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複雑化するネット社会にどう向き合うか。                    ( どちらかと言えば子どもの方が親より先行している現状 )</li> <li>・ ネットもスマホも上手に活用すれば，この上なく便利なツールではあるが，かなりの危険性も含んでいることも学ばせる必要がある。</li> <li>・ 情報モラルをいかに育み，様々なトラブル発生をどう防ぐのか。                    ネットいじめ，著作権・肖像権の侵害，ネット依存                    フィルタリングの設定，家庭内ルール</li> </ul> </li> <li>5 学習のまとめ                学習を振り返り，実践事項を確認する。             </li> </ol>		
成果・課題	<p>ネット社会のルールやマナーを遵守する必要性について理解を深めることができた。</p> <p>D V D は，イラストを効果的に用いていて，ネット社会の便利な側面と危険な側面（二面性）等について分かりやすかった。</p> <p>家庭と学校が連携して，子どもに情報モラルを身に付けさせることでネットトラブルの未然防止・早期発見・早期対応に繋げる必要がある。</p>		